

令和 5 年度

工 事 設 計 仕 様 書

1 工 事 名 舗装修繕工事（その6）

2 工事箇所 富士見市水谷東2丁目地内外 市道第5135号線

工事大要

変更工事 の 大 要	
工 事 の 大 要	

積算情報書

工 事 名	令和 5 年度 舗装修繕工事(その6)
変 更 回 数	
諸 経 費 区 分	公共 令和04年度
工 種 区 分	舗装工事
単 価 適 用 年 月 日	令和05年05月01日付 公共
単 価 地 区	県南(川越県土整備)
機 損 適 用 年 月 日	令和04年10月以降適用
歩 掛 適 用 年 月 日	令和04年10月 公共
備 考	施工地域：市街地(DID補正)(1)-1

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
舗装工事01	1	式			
土工	1	式			処:
土工	1	式			処:
掘削	140	m3			代 1 号
残土運搬・処分	140	m3			代 2 号
構造物撤去工	1	式			処:
構造物撤去工	1	式			処:
舗装版切断	200	m			代 3 号
舗装版取壊	2,710	m2			代 4 号
As殻運搬処分	135	m3			代 5 号
舗装版切断濁水運搬処分	1	回			処:
舗装工	1	式			
舗装工	1	式			
不陸整正	2,710	m2			代 7 号
基層	2,410	m2			代 8 号
表層	2,710	m2			代 9 号
付帯工	1	式			
付帯工	1	式			
溶融式区画線 白実線・W=15cm	680	m			代 10 号

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
溶融式区画線 白破線・W=30cm	42	m			代 11 号
溶融式区画線 白実線・W=45cm	130	m			代 12 号
溶融式区画線 白・文字記号	420	m			代 13 号
溶融式区画線 黄・文字記号	60	m			代 14 号
溶融式区画線 緑	190	m2			代 15 号
車止め撤去再設置	8	箇所			代 16 号
薄層カラー舗装 赤	81	m2			代 17 号
交通管理工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員 B		人日			代 18 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			

第 7 号 代価表

不陸整正

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
不陸整正	1	m2			P 6 号
計					
単位当たり					

第 19 号 代価表

区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白
(昼間 時間制約無 ,)

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15~18 白	570	kg			
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			
接着用プライマー 区画線用	25	kg			
軽油 1.2号		l			
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 材料費の%		%			
計					
単位当たり					

第 23 号 代価表

区画線設置 熔融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 黄鉛・加鉛
(昼間 時間制約無 ,)

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15~18 黄鉛・フリー	684	kg			
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			
接着用プライマー 区画線用	30	kg			
軽油 1.2号		l			
諸 雑 費 (率+丸め) 材料費の%		%			
計					
単位当たり					

第 3 号 施工パッケージ

舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】			6.20			
コンクリートカッタ[ハキム式・湿式] 径 56cm 切削深20cm級			4.19			
その他(機械)						
【労務】			54.85			
特殊作業員			19.02			
土木一般世話役			9.77			
普通作業員			8.28			
その他(労務)						
【材料】			38.95			
コンクリートカッタ (ブレ-ド) 径22インチ			36.13			
ガソリン レキユ- スタンド 価格			1.91			
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下		

第 7 号 施工パッケージ

基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚60mm 再生粗粒度アスコン(20)
(平均幅員3.0m超 ,プライムコート 締固密度2.35)

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】			1.85			
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m			1.18			
タイヤローラ[普通型] 運転質量 8~20t			0.18			
ロードローラ[マカダム] 運転質量10~12t			0.18			
その他(機械)						
【労務】			11.64			
普通作業員			4.17			
特殊作業員			2.37			
運転手(特殊)			2.35			
土木一般世話役			0.81			
その他(労務)						
【材料】			86.51			
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)			77.35			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			8.54			
軽油 1.2号			0.52			
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J2] = 60.000 mm 1層当り平均仕上り厚				[J1] = 4 平均幅員 3.0m超		
[A1] = 12 材料 再生粗粒度アスコン(20) [J6] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J4] = 3 瀝青材料種類 プライムコート PK-3		

第 8 号 施工パッケージ

表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13)
(平均幅員3.0m超 ,タックコート 締固密度2.35)

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】			1.74			
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m			1.11			
タイヤローラ[普通型] 運転質量 8~20t			0.17			
ロードローラ[マカダム] 運転質量10~12t			0.17			
その他(機械)						
【労務】			10.93			
普通作業員			3.92			
特殊作業員			2.23			
運転手(特殊)			2.20			
土木一般世話役			0.76			
その他(労務)						
【材料】			87.33			
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)			84.03			
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			2.73			
軽油 1.2号			0.48			
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J2] = 50.000 mm 1層当り平均仕上り厚				[J1] = 4 平均幅員 3.0m超		
[A1] = 11 材料 再生密粒度アスコン(13) [J6] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J4] = 1 瀝青材料種類 タックコート PK-4		

数量計算書

数量総括表

工種	種 別	細 別	規格・寸法	単位	設計数量	積算数量
土工	掘削	土砂掘削		m ³	144.8	140
	残土運搬・処分工	路盤廃材		m ³	144.8	140
構造物撤去工	舗装版切断	As舗装版	t=5cm	m	200.7	200
	舗装版取壊	As舗装版	t=5cm	m ²	2705.9	2710
	As殻運搬処分			m ³	135.3	135
	舗装版切断濁水運搬処分	As舗装版	運搬距離≤10km	回	1.0	1
舗装工	不陸整正	補足材無し		m ²	2705.9	2710
	基層	再生粗粒度As	t=6cm	m ²	2412.9	2410
	表層	再生密粒度As	t=5cm	m ²	2705.9	2710
付帯工	熔融式区画線	白実線	W=15cm	m	677.0	680
	熔融式区画線	白破線	W=30cm	m	42.4	42
	熔融式区画線	白実線	W=45cm	m	126.2	130
	熔融式区画線	白・文字記号	15cm換算	m	420.4	420
	熔融式区画線	黄・文字記号	15cm換算	m	59.8	60
	熔融式区画線	緑		m ²	193.4	190
	車止め撤去再設置			箇所	8.0	8
	薄層カラー舗装	赤		m ²	80.9	81

構造物撤去工数量計算書

舗装版切断

測 点	位置	単位	数 量	備 考
B. P.		m	4.84	
No. 4+10.00	右	m	5.80	
No. 7+8.00	右	m	5.71	
No. 10+10.00	右	m	9.40	
No. 11+8.00	左	m	3.01	
No. 12+6.00	右	m	5.20	
No. 13+10.00	左	m	7.00	
No. 14	右	m	5.80	
No. 14+12.00	左	m	7.10	
No. 16+14.00	右	m	3.80	
No. 17+10.00	左	m	6.70	
No. 18+2.25 ~ No. 19+2.75	右	m	25.10	
No. 19	左	m	3.60	
No. 19+8.00	右	m	5.65	
No. 19+9.45 ~ E. P.	右	m	81.00	
No. 20+18.00	左	m	3.35	
No. 22+10.00	左	m	3.23	
E. P.		m	14.44	
合 計		m	200.73	

舗装面積計算書(本線部)

舗装版取壊・基層 (t=6cm) ・表層 (t=5cm)

測点	距離	補正距離	巾員	平均巾員	平方米	備考
No. 0			5.36			
	20.000			5.310	106.20	
No. 1			5.26			
	20.000			5.210	104.20	
No. 2			5.16			
	20.000			5.140	102.80	
No. 3			5.12			
	20.000			5.120	102.40	
No. 4			5.12			
	20.000			5.210	104.20	
No. 5			5.30			
	20.000			5.310	106.20	
No. 6			5.32			
	20.000			5.290	105.80	
No. 7			5.26			
	20.000			5.280	105.60	
No. 8			5.30			
	20.000			5.295	105.90	
No. 9			5.29			
	20.000			5.290	105.80	
No. 10			5.29			
	20.000			5.305	106.10	
No. 11			5.32			
	20.000			5.190	103.80	
No. 12			5.06			
	20.000			4.760	95.20	
No. 13			4.46			
	11.450			4.255	48.72	
No. 13+11.45			4.05			
	8.550			4.925	42.11	
No. 14			5.80			
	6.900			5.800	40.02	
No. 14+6.90			5.80			
	13.100			5.320	69.69	
No. 15			4.84			
	20.000			5.085	101.70	
No. 16			5.33			
小計	320.000				1656.44	

舗装面積計算書(本線部)

舗装版取壊・基層 (t=6cm) ・表層 (t=5cm)

測 点	距 離	補正距離	巾 員	平均巾員	平 方 米	備 考
No. 16	20.000		5.33	5.500	110.00	
No. 17	20.000		5.67	5.735	114.70	
No. 18	2.250		5.80	5.800	13.05	
No. 18+2.25	0.000		5.80	5.285	0.00	
No. 18+2.25	17.750		4.77	4.785	84.93	
No. 19	2.750		4.80	4.800	13.20	
No. 19+2.75	0.000		4.80	5.320	0.00	
No. 19+2.75	6.700		5.84	5.870	39.33	
No. 19+9.45	0.000		5.90	5.190	0.00	
No. 19+9.45	10.550		4.48	4.515	47.63	
No. 20	20.000		4.55	4.560	91.20	
No. 21	20.000		4.57	4.515	90.30	
No. 22	20.000		4.46	4.645	92.90	
No. 23	10.850		4.83	5.455	59.19	
No. 23+10.85			6.08			
小 計	150.850				756.43	
合 計	470.850				2412.87	

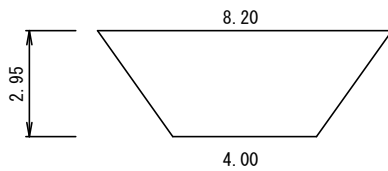
舗装面積計算書（取り付け部）

舗装版取壊・表層 (t=5cm)

測 点	位 置	単 位	数 量	備 考
No. 5+14.00	左	m2	18.00	
No. 7+8.00	右	m2	53.02	
No. 11+18.00	左	m2	15.12	
No. 12+6.00	右	m2	13.13	
No. 14	右	m2	78.02	
No. 16	左	m2	13.76	
No. 16+14.00	右	m2	51.98	
No. 18+18.00	左	m2	24.29	
No. 19+8.00	右	m2	7.63	
No. 20+14.00	左	m2	9.15	
No. 22+8.00	左	m2	8.93	
合 計		m2	293.03	

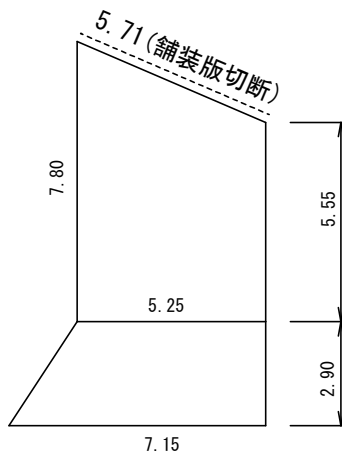
面積計算書

No. 5+14.00付近 (L)



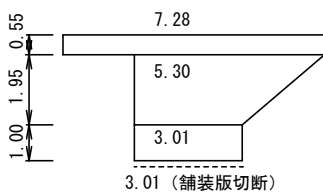
$$A = (8.20 + 4.00) * 2.95 / 2 \doteq 18.00\text{m}^2$$

No. 7+8.00付近 (R)



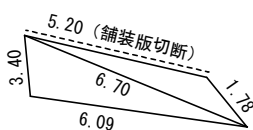
$$A = (7.80 + 5.55) * 5.25 / 2 + (5.25 + 7.15) * 2.90 / 2 \doteq 53.02\text{m}^2$$

No. 11+18.00付近 (L)



$$A = 7.28 * 0.55 + (5.30 + 3.01) * 1.00 / 2 + 3.01 * 1.00 \doteq 15.12\text{m}^2$$

No. 12+6.00付近 (R)



ヘロンの公式より

$$s1 = (5.20 + 1.78 + 6.70) / 2 = 6.84$$

$$A1 = (6.84 * (6.84 - 5.20) * (6.84 - 1.78) * (6.84 - 6.70))^{0.5} \doteq 2.82\text{m}^2$$

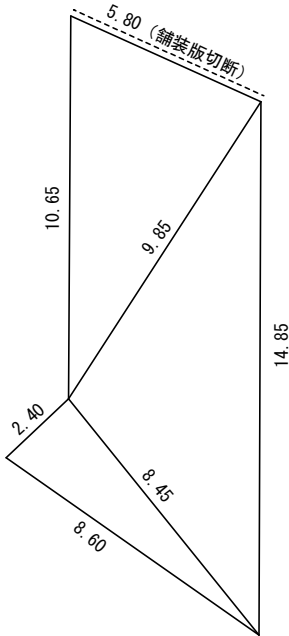
$$s2 = (6.70 + 6.09 + 3.40) / 2 = 8.10$$

$$A2 = (8.10 * (8.10 - 6.70) * (8.10 - 6.09) * (8.10 - 3.40))^{0.5} \doteq 10.31\text{m}^2$$

$$A1 + A2 = 13.13\text{m}^2$$

面積計算書

No. 14付近 (R)



ヘロンの公式より

$$s1 = (8.60 + 8.45 + 2.40) / 2 \doteq 9.73$$

$$A1 = (9.73 * (9.73 - 8.60) * (9.73 - 8.45) * (9.73 - 2.40))^{0.5} \doteq 10.16m^2$$

$$s2 = (8.45 + 14.85 + 9.85) / 2 \doteq 16.58$$

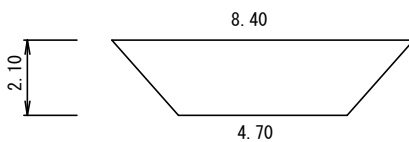
$$A2 = (16.58 * (16.58 - 8.45) * (16.58 - 14.85) * (16.58 - 9.85))^{0.5} \doteq 39.62m^2$$

$$s3 = (9.85 + 5.80 + 10.65) / 2 \doteq 13.15$$

$$A3 = (13.15 * (13.15 - 9.85) * (13.15 - 5.80) * (13.15 - 10.65))^{0.5} \doteq 28.24m^2$$

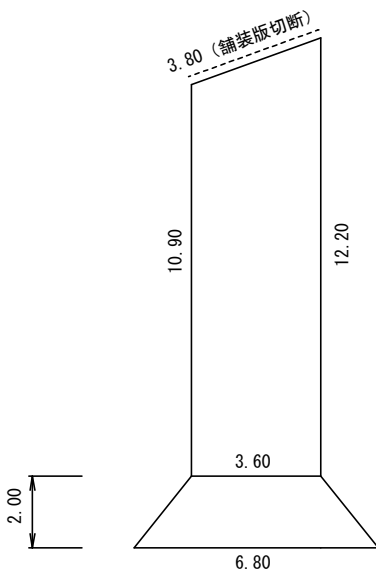
$$A1 + A2 + A3 = 78.02m^2$$

No. 16付近 (L)



$$A = (8.40 + 4.70) * 2.10 / 2 \doteq 13.76m^2$$

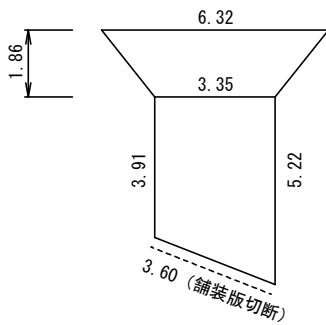
No. 16+14.00付近 (R)



$$A = (10.90 + 12.20) * 3.60 / 2 + (3.60 + 6.80) * 2.00 / 2 = 51.98m^2$$

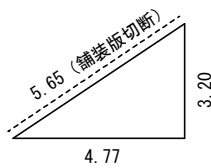
面積計算書

No. 18+18.00付近(L)



$$A = (6.32 + 3.35) * 1.86 / 2 + (3.91 + 5.22) * 3.35 / 2 \doteq 24.29\text{m}^2$$

No. 19+8.00付近(R)

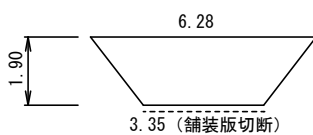


ヘロンの公式より

$$s = (5.65 + 4.77 + 3.20) / 2 = 6.81$$

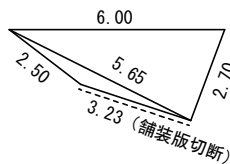
$$A = (6.81 * (6.81 - 5.65) * (6.81 - 4.77) * (6.81 - 3.20))^{0.5} \doteq 7.63\text{m}^2$$

No. 20+14.00付近(L)



$$A = (6.28 + 3.35) * 1.90 / 2 \doteq 9.15\text{m}^2$$

No. 22+8.00付近(L)



ヘロンの公式より

$$s_1 = (6.00 + 5.65 + 2.70) / 2 \doteq 7.18$$

$$A_1 = (7.18 * (7.18 - 6.00) * (7.18 - 5.65) * (7.18 - 2.70))^{0.5} \doteq 7.59\text{m}^2$$

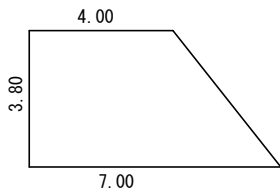
$$s_2 = (5.65 + 2.50 + 3.23) / 2 = 5.69$$

$$A_2 = (5.69 * (5.69 - 5.65) * (5.69 - 2.50) * (5.69 - 3.23))^{0.5} \doteq 1.34\text{m}^2$$

$$A_1 + A_2 = 8.93\text{m}^2$$

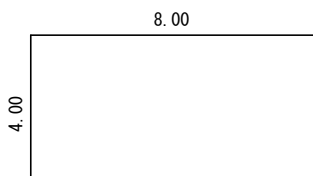
薄層カラー舗装面積計算書

No. 0付近



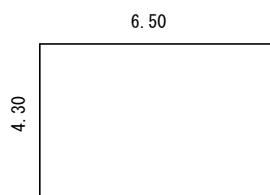
$$A = (4.00 + 7.00) * 3.80 / 2 = 20.90\text{m}^2$$

No. 7+8.00



$$A = 8.00 * 4.00 = 32.00\text{m}^2$$

No. 14



$$A = 6.50 * 4.30 = 27.95\text{m}^2$$

特記仕様書

1. 趣旨

本特記仕様書は、埼玉県土木工事実施要覧、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

2. 摘要

2-1 本特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名：舗装修繕工事（その6）

工事箇所：富士見市水谷東2丁目地内外 市道第5135号線

2-2 本工事における適用基準は以下のとおりとする。

- ・埼玉県土木工事実務要覧【埼玉県】
- ・埼玉県土木工事共通仕様書【埼玉県】

3. 業務内容

3-1 契約数量

本工事の契約数量は、別紙設計図書のとおりとする。なお、受注者は施工に先立ち、本工事の設計図書の照査を行うものとし、この数量に変更が生じる場合は、事前に発注者と協議すること。

3-2 施工管理

- ① 受注者は、工事着手後直ちに測量を実施し、縦断、横断、面積等を確認すること。測量結果により、本工事の設計図書に示されている数値と差異が生じた場合には、測量結果を速やかに提出し指示を受けなければならない。なお、施工条件を十分検討の上、施工順序、工程、工法について、安全が確保されるよう総合的な視点で施工計画を立案し、発注者の承認を受けるものとする。
- ② 準備及び後片付け、調査・測量、丁張り、整地、段差擦り付け及びその他施工上軽微な作業は、本工事に含むものとする。

4. 工事現場発生品

4-1 特定建設資材の分別解体

本工事は、建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律（建設リサイクル法）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

4-2 建設副産物

本工事により発生する指定副産物については、再生資源化施設に搬出すること。また、特定建設資材の再資源化等をする施設の名称、所在地は以下の表のとおりであるが、積算上の条件明示であり、再資源化施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項については、この限りではない。

廃棄物の種類	施設名	所在地	運搬距離
路盤廃材・アスファルト廃材	日本道路(株)	所沢市南永井	5.5 km
アスファルト舗装版切断濁水	ミノワ工機(株)	所沢市松郷	9.0 km

4-3 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の提出

本工事により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録を工事完成図書に添付すること。

5. 関係機関への手続き

本工事の施工にあたり、手続きが必要な場合（道路施工承諾、道路使用許可申請等）は、各関係機関と十分に調整を行い、その申請書類等を作成のうえ、発注者と協議を行なうこと。

6. 安全対策

①標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置するほか、道路管理者及び所轄警察署等と必要に応じて協議を行い、実施するものとする。

②現場条件に応じて、工事期間中の安全施設類等の設置状況など、安全確保の状況が判明できるよう写真を撮影し、完成検査時等に提出すること。

③本工事の施行にあたり、一般車両や通行人が危険と判断されるときは、危険防止のための対策を監督員等に報告すること。

④建設機械等のブーム、ダンプトラックのダンプアップ等により構造物に接触等の可能性がある場合は、適切な保安措置を行うこと。

7. 環境対策

①本工事は、低騒音型・超低騒音型の建設機械を使用するものとする。ただし、これにより難しい場合は、必要書類を提出し監督員と協議するものとする。

②工事車両や建設機械のアイドリングストップを励行すること。

省エネルギー、省資源に配慮した建設資材や建設機械等を使用すること。

③ダンプトラック等による過積載を防止すること。また、さし枠の装着など不正改造をしたダンプトラック等が工事現場に出入りすることがないようにすること。

8. 地元対策等

①施工にあたっては、地元自治会及び周辺住民等に対して、事前周知の徹底及び施工時の対応等、住民視線に立った施工を行うこと。

②工事区域は、一般利用者が進入することがないように、工事関係看板や保安材を適切に配置し、第三者災害やトラブルがないように努め、苦情等については誠意をもって対応にあたり、後日紛争としないようにすること。

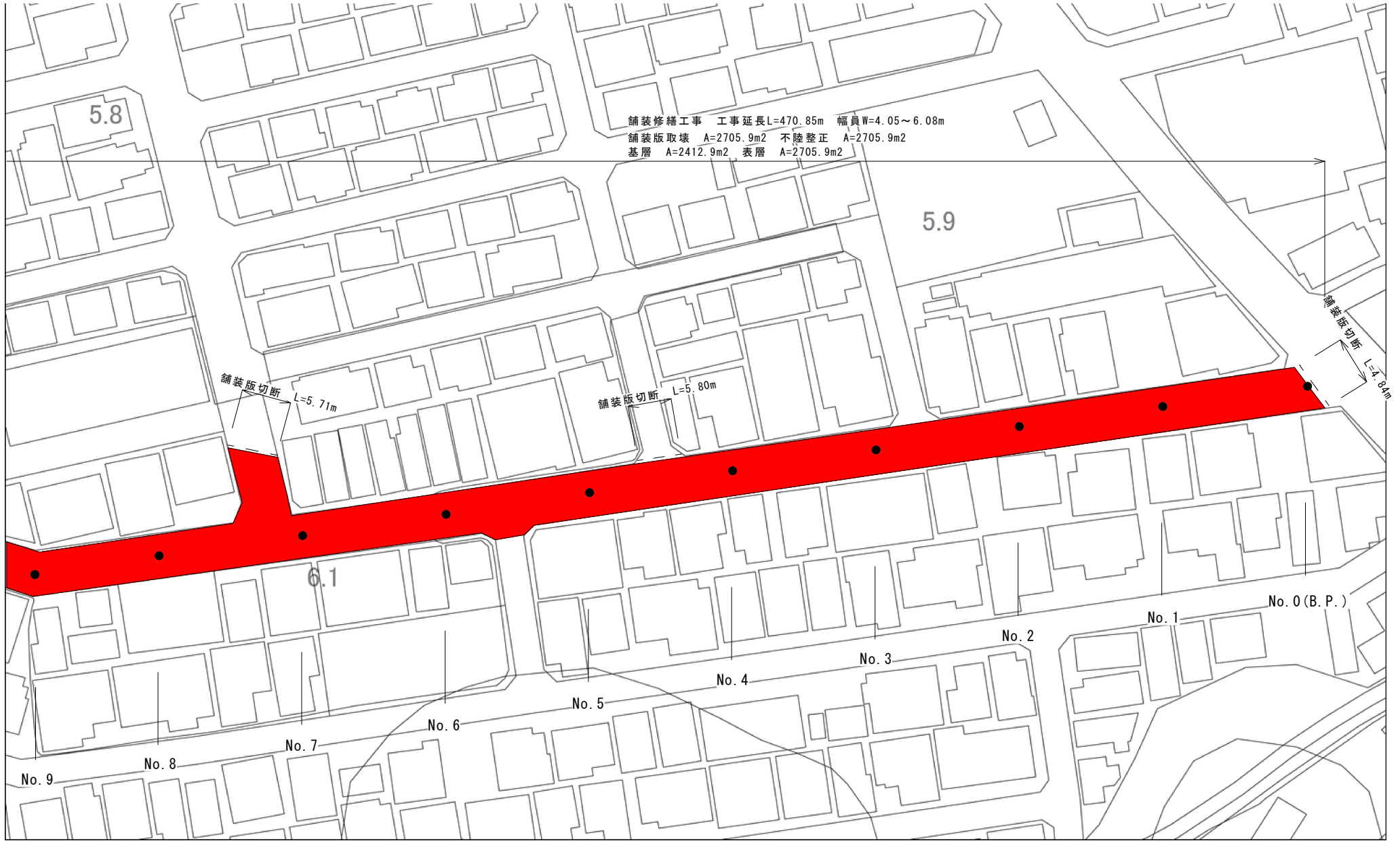
③工事関係車両の出入りについて、工事関係車両が走行するときは、地元車両を優先し、砂埃・騒音・振動等に極力留意するとともに徐行運転し、交通事故を発生させないこと。

④土砂等で周辺道路の路面が汚れたときは、路面清掃を行うこと。

施工現場周辺にごみ等を捨てないよう施工現場周辺の美化を徹底すること。

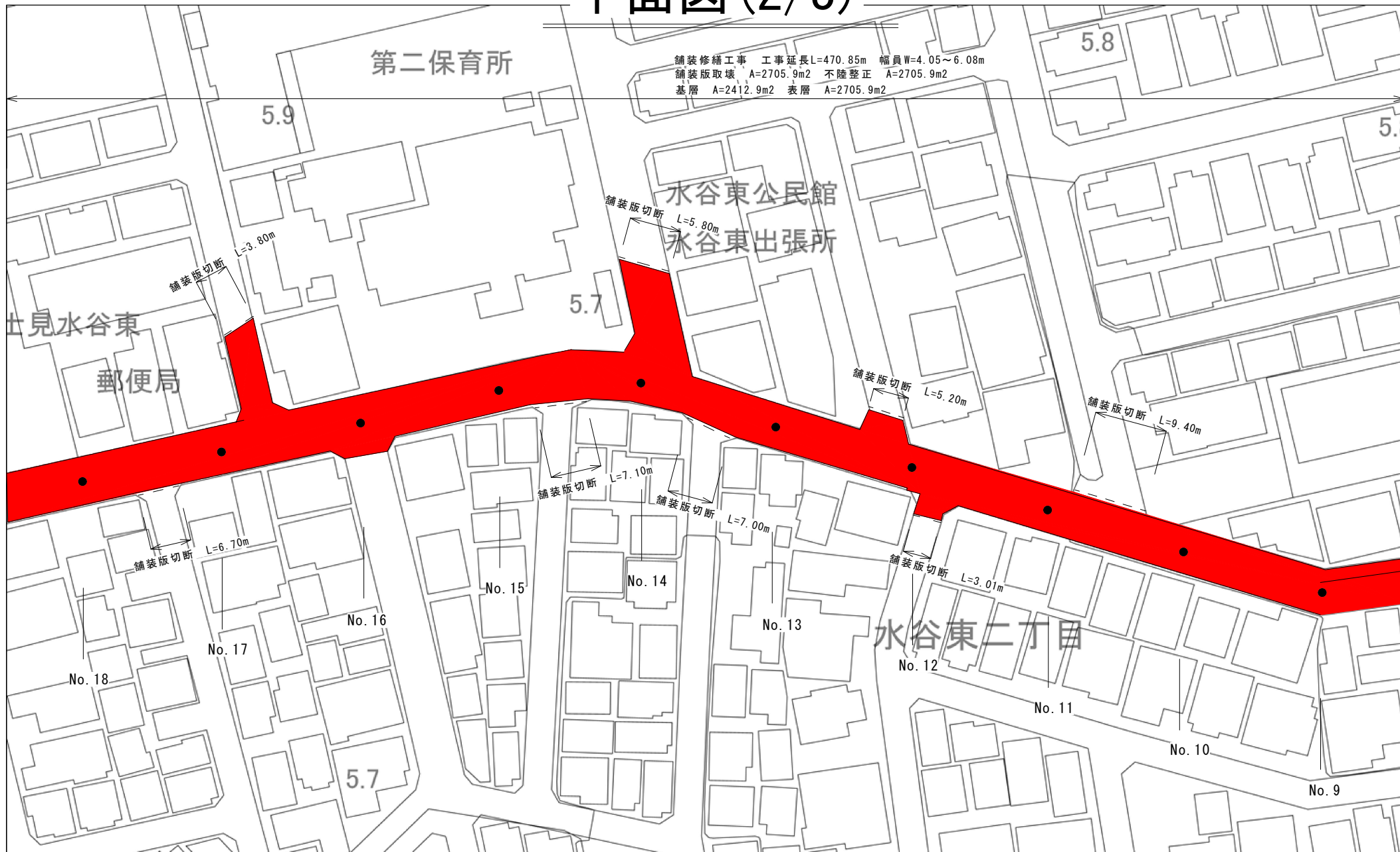
平面図 (1/3)

舗装修繕工事 工事延長L=470.85m 幅員W=4.05~6.08m
 舗装版取壊 A=2705.9m² 不陸整正 A=2705.9m²
 基層 A=2412.9m² 表層 A=2705.9m²



工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	平面図 (1/3)		
縮尺	1:500	図面番号	1/7

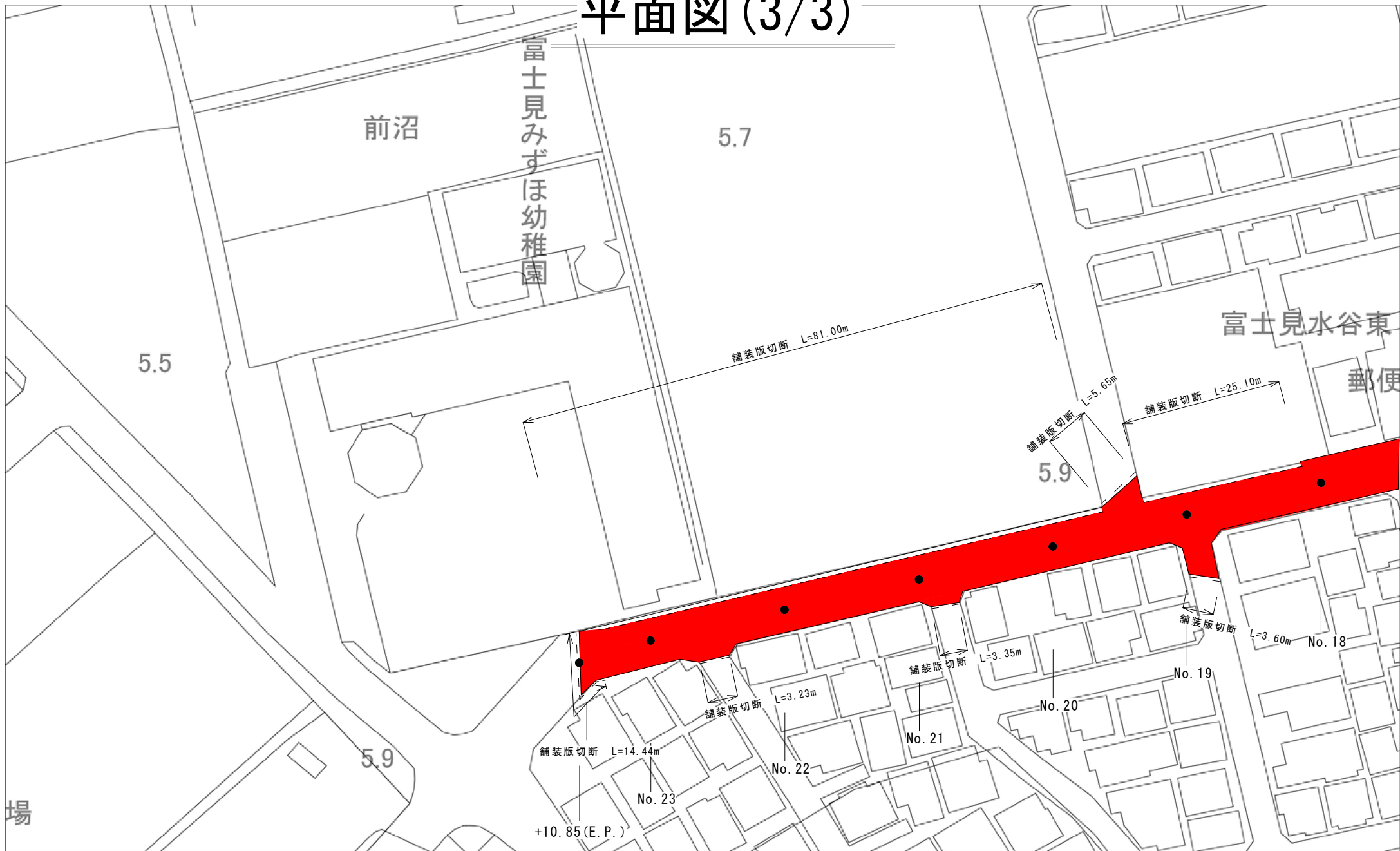
平面図 (2/3)



舗装修繕工事 工事延長L=470.85m 幅員W=4.05~6.08m
 舗装版取壊 A=2705.9m² 不陸整正 A=2705.9m²
 基層 A=2412.9m² 表層 A=2705.9m²

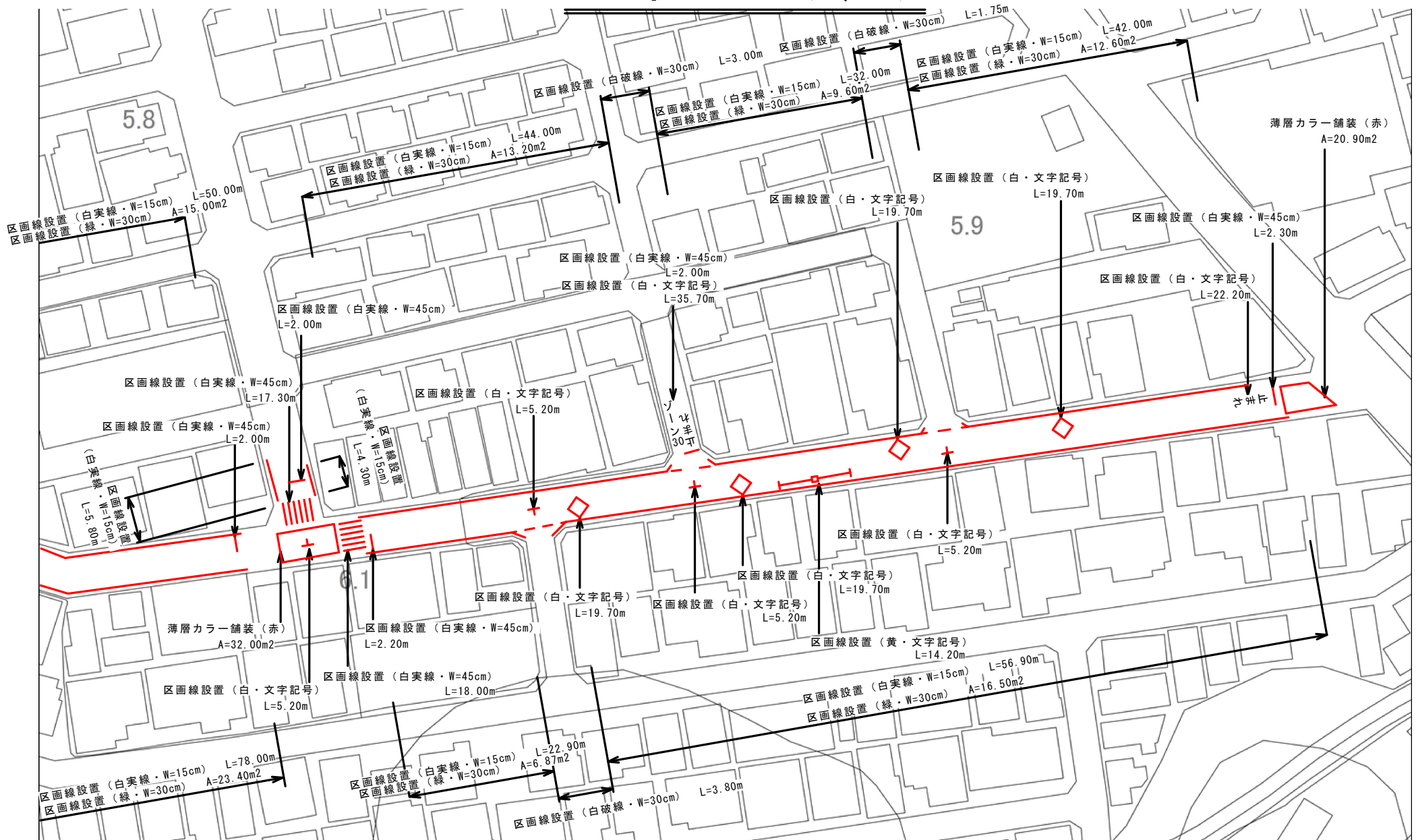
工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	平面図 (2/3)		
縮尺	1:500	図面番号	2/7

平面図 (3/3)



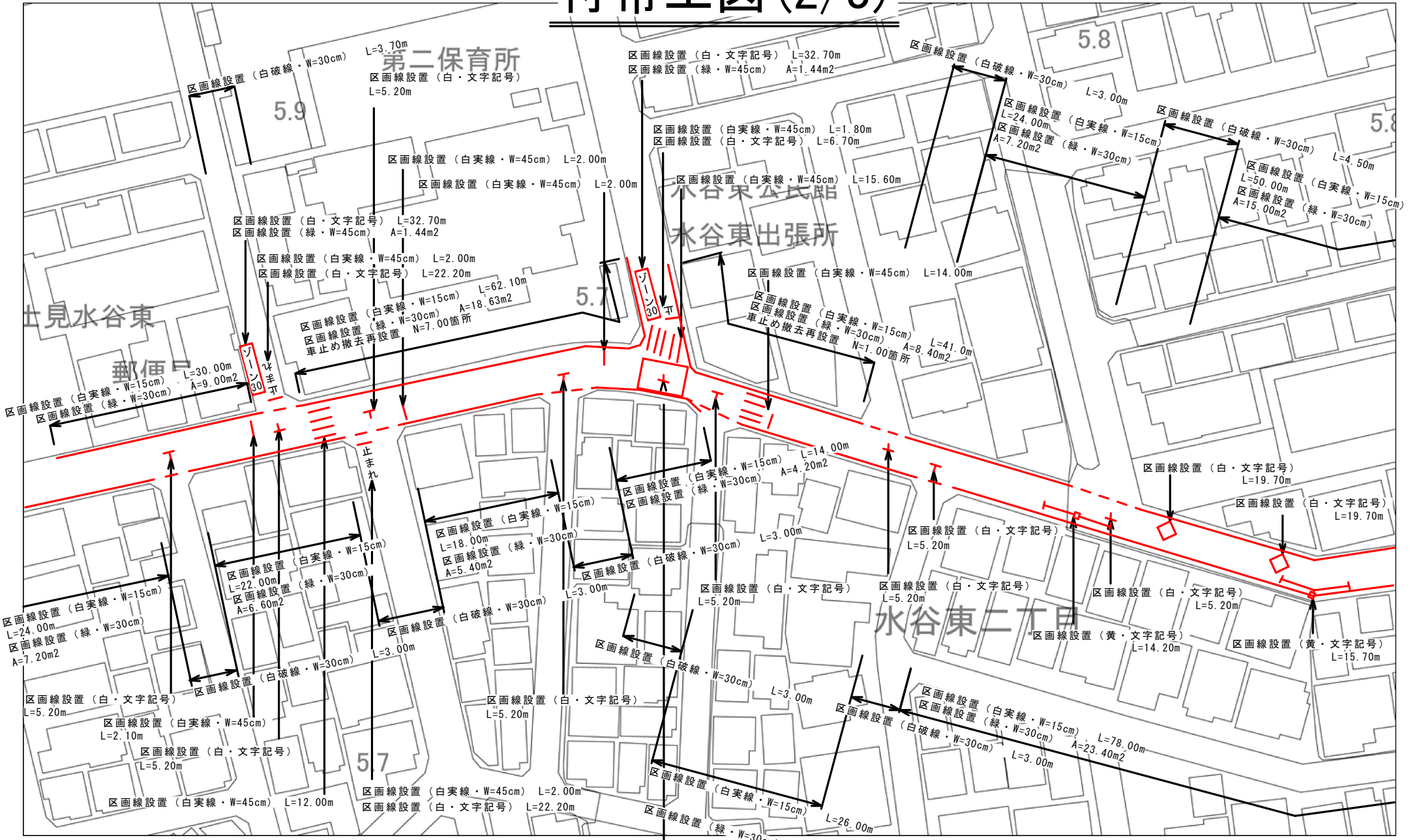
工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	平面図 (3/3)		
縮尺	1:500	図面番号	3/7

付帯工図(1/3)



工事名	舗装修繕工事(その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	付帯工図(1/3)		
縮尺	1:500	図面番号	4/7

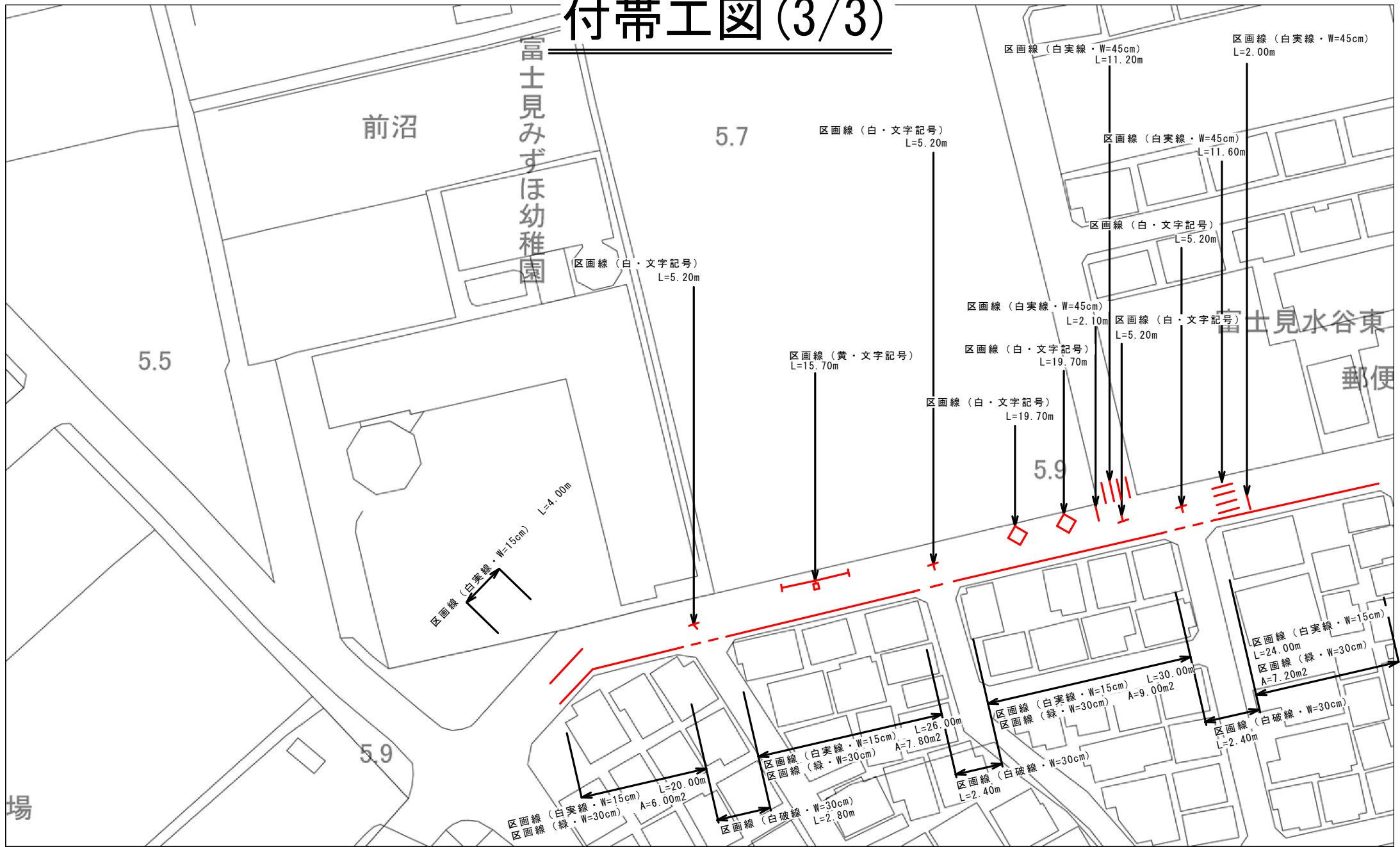
付帯工図 (2/3)



区画線設置 (白・文字記号) L=5.20m
 薄層カラー舗装 (赤) A=27.95m²

工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	付帯工図 (2/3)		
縮尺	1:500	図面番号	5/7

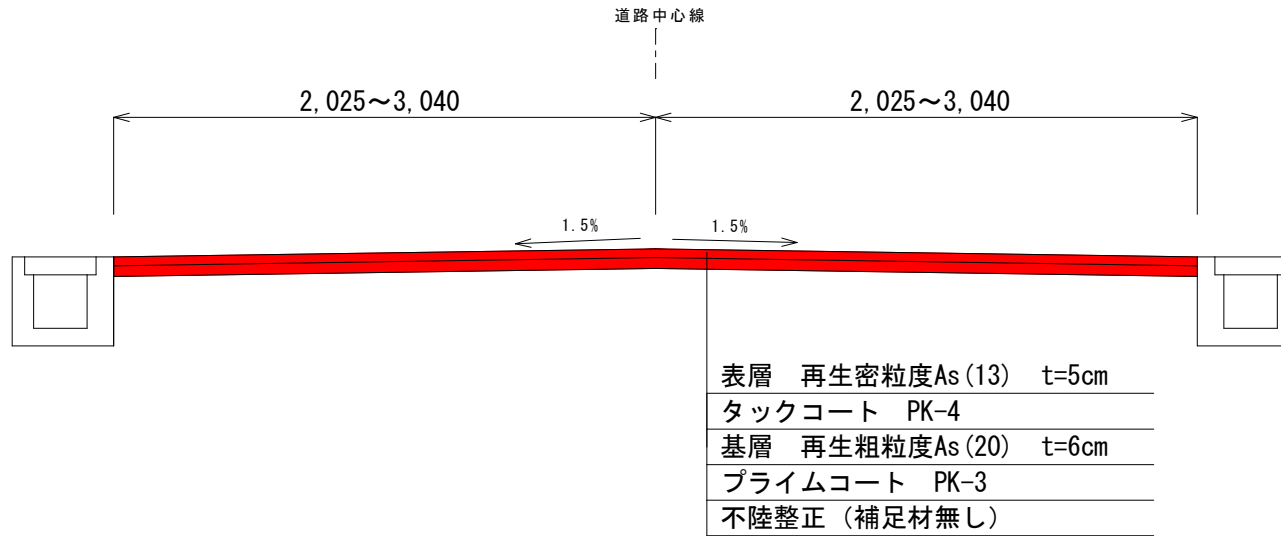
付帯工図 (3/3)



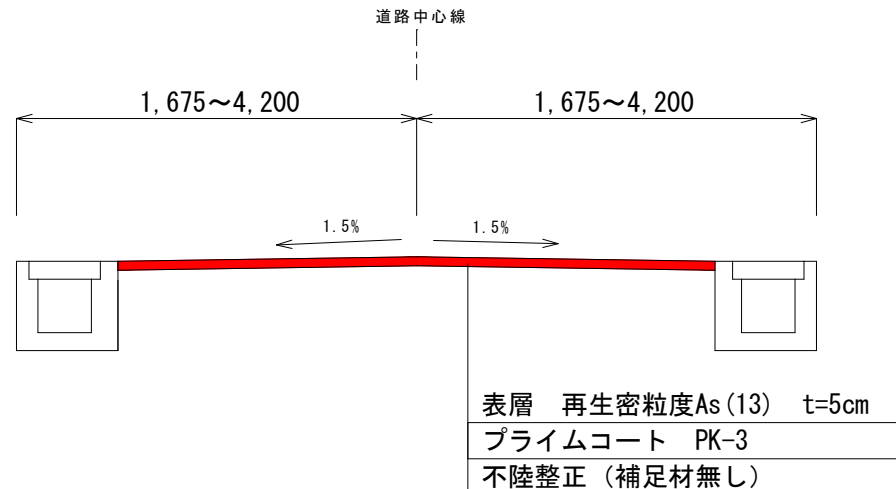
工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	付帯工図 (3/3)		
縮尺	1:500	図面番号	6/7

標準横断図

本線部



取り付け部



工事名	舗装修繕工事 (その6)		
路線名	市道第5135号線		
工事箇所	富士見市水谷東2丁目地内外		
図面名	標準横断図		
縮尺	1:30	図面番号	7/7